

お 知 ら せ

下記の内容につきまして、

平成28年3月30日（水）13時から

倉敷市役所記者クラブにてご説明させていただきます。ぜひお越しください。

平成28年3月28日

一般社団法人データ クレイドル

倉敷市阿知 1-7-2

くらしきシティプラザ西ビル 8 階 803-3

TEL : 086-427-0885

E-mail : office@d-cradle.or.jp

担当：新免、大島、守屋

倉敷市委託「データで紡ぐ高梁川流域連携事業」

高梁川流域圏データポータルサイトの公開とデータ分析サロンの開設について

データの高度利活用による地域活性化を理念として2015年10月1日に設立した弊社は、倉敷市から「データで紡ぐ高梁川流域連携事業」を受託し、オープンデータの推進やその利活用及び「公共データサイエンティスト」の育成と社会実装に取り組んでいます。

このたび、オープンデータカタログやデータ分析・視覚化コンテンツの閲覧が可能なポータルサイト「データ・アイ（data eye）」を正式公開するとともに、地域の方々にデータ分析を体験していただける「データ分析サロン」を JR 倉敷駅前に設け、広くサービスを開始しましたので、お知らせいたします。

記

1. サービス開始日 平成28年3月29日

2. サービスの内容

(1) データポータルサイト「データ・アイ（URL：<http://dataeye.jp/>）」

高梁川流域圏の10市町に関するオープンデータカタログやそれらを分析・視覚化したコンテンツの利用が可能なポータルサイトです。10市町のそれぞれのオープンデータを統一形式に整形して一括提供しているオープンデータカタログは全国でも類がありません。また、国のオープンデータ政策で推奨されている機械判読可能なデータ形式にも対応しています。

(2) データ分析サロン（場所：倉敷市阿知 1-7-2 くらしきシティプラザ西ビル 706 号）

データ分析・可視化ツールを体験利用できるデータ分析サロンを、地域の皆様に広く利用していただけることとなりました。説明スタッフが常駐し、セミナーや会議・作業スペースも備えています。様々な個人や事業者の方々にお集まりいただき、アイデアを出し合いながら、データ利活用に関する情報収集や、データ分析の実証実験など、データの利活用を通じたオープンイノベーションの場としてご活用いただきたいと考えています。

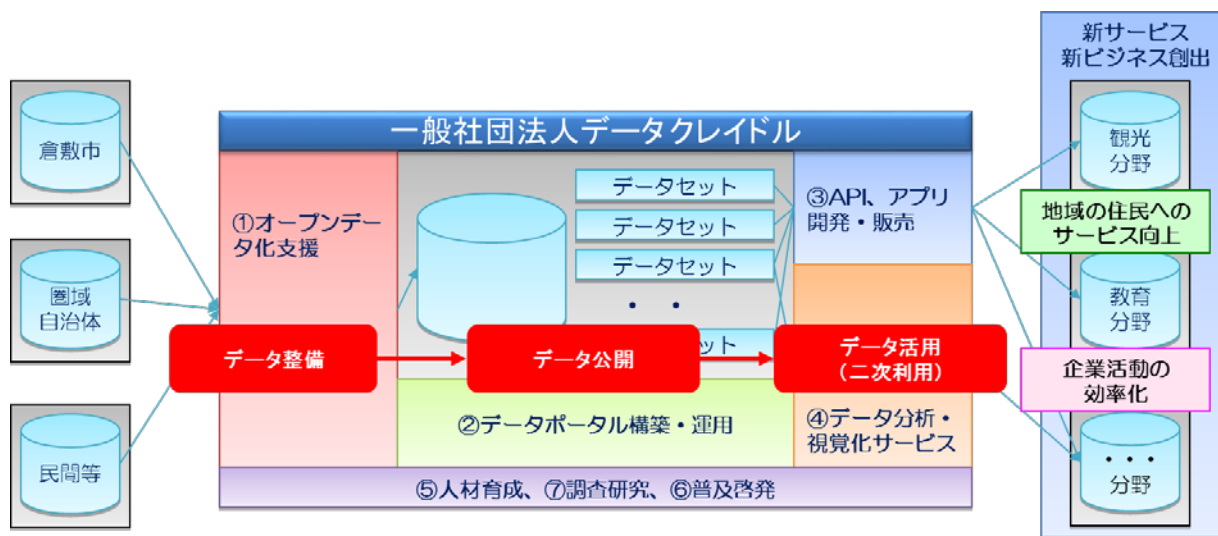
（詳細は別紙参照）

以上

(参考) 倉敷市「データで紡ぐ高梁川流域連携事業」概要

圏域内での高度データ利活用を推進するため、「公共データサイエンティスト」の育成、獲得とその活動及びスキル・シェアリングの拠点となる「公共データサイエンティスト法人」の整備を促進し、当該法人に下記の業務を委託するとともに、その業務遂行を通じて公共データサイエンティストとしてのスキルアップを図る。

- ・ 圏域に関するデータ収集とオープンデータの推進
- ・ データに基づく圏域の過去、現在及び未来予測による地域特性の視覚化
- ・ データを活用したアプリケーション・サービスの提供
- ・ データ活用リテラシー向上のためのセミナーやイベントの開催
- ・ データ活用イノベーション・サロンの設立運営
- ・ データ活用に関する調査・研究



【事業概要図】

※ 高梁川流域圏：10 市町（倉敷市、新見市、高梁市、総社市、早島町、矢掛町、井原市、浅口市、里庄町、笠岡市）